



三条南ロータリークラブ週報

Sanjo Minami Rotary Club

2019. 3. 4

No.2304 No.26

Rotary



会長挨拶

三条南ロータリークラブ 会長

田代 徳太郎

Tokutaro Tashiro

皆さん、こんにちは。26回目の例会です。本年度のほぼ3分の2を消化します。米山奨学生のティラー君ようこそいらっしゃいました。この3月のご卒業です。おめでとうございます。どうぞごゆっくりお過ごしください。

さて2560地区内の全クラブ会長あてに「川瀬ガバナー退任のお知らせ」という新保副ガバナー発信の文書が地区事務所から送られてきました。写しを皆様のお手元にお配りします。

要約しますと、

- ・川瀬ガバナーは昨年7月より病気のため活動を休止して、療養に専念してきたこと。
- ・しかし、しばらく回復が見込めないことに加え、主治医の進言もあり、所属する三条RCに退会したい旨の届け出をされたこと。
- ・そして三条RCが2月22日に受理したこと。
- ・それによって、ガバナーは退任となったこと。
- ・輩出クラブの三条RCからは引き続き新保副ガバナーにガバナー代行を要請されたこと。
- ・川瀬ガバナー支援特別委員会も新保さんに副ガバナーの任の継続を求め、同委員会としても支援を継続すること。
- ・新保さんとしては、当地区のロータリー活動に支障が出ないために、三条RCと支援特別委員会のサポートの元に任務を遂行していく決意であること。
- ・それらの方針は、すべて地区の諮問委員会の承認を得ていること。

そして今後について

- ・既にPETS、地区協議会、地区大会、G公式訪問も終了しており、2560地区では従来、年度の呼称をガバナーの名を冠して呼ぶ慣例がありこれまで公式・非公式とも「川瀬年度」が使われており、過去に遡って訂正できないことから、統一して「川瀬年度」として記録を管理すること。
- ・3月以降のガバナーの役割は、新保副ガバナーが代行する。とあります。新保さんは、実質2年間されることになり、大変にお疲れ様です。

従来、G事務所と地区事務所は一体だったところ、川瀬ガバナーエレクト時代から事務所は越前屋ホテルに、地区事務所はホテルオークラ新潟に分かれていますが、すべての公式訪問終了後、1月末にガバナー事務所は閉じています。G事務所スタッフ1名は新潟の地区事務所に通っていると聞いています。

ロータリーに 参加して 楽しもう

四つのテスト

一言行はこれに照らしてから

- I 真実かどうか
- II みんなに公平か
- III 好意と友情を深めるか
- IV みんなのためになるかどうか

Rotary



インスピレーションに なるう

国際ロータリー会長 バリー・ラシン [バハマ]
 第2560地区ガバナー 川瀬 康裕 [三条]
 第4分区ガバナー補佐 久住 勲夫 [分水]
 会長 田代 徳太郎
 幹事 永桶 俊一
 S A A 石山 昌宏

事務局
 〒955-8666 三条市旭町2-5-10
三条信用金庫本店 内
 TEL 0256-35-3477 FAX 0256-32-7095
 E-mail info@sanjo-minami.jp
 U R L http://www.sanjo-minami.jp

最初、地区事務所から送られてきたこの文書を読んだ時、ガバナーの療養による不在が当初から続いているので状況としては変わらないとはいえ、年度途中の退任となると、やはりショッキングな出来事を感じられました。しかし、不在のまま1年が経過するという責任を感じられて（責任は無いと思いますが）任期途中の退任という選択をされたのかと思いました。療養中の川瀬さんの一日も早い回復をお祈りいたします。

出席者	48名中 31名	先々週の出席率	82.22% (2/18)			
ゲスト	米山記念奨学生	ウーアン, ティラー君				
先週のメイクアップ	2/22 吉田 RC へ	内藤豊大君				
	2/27 三条 RC へ	太田義人君	木村 譲君	坂本洋司君	佐々木常行君	
		佐藤秀夫君	田中康之君	内藤豊大君	西潟精一君	
		西巻克郎君	野島廣一郎君	広岡豊樹君	渡辺俊明君	
	3/2 米山奨学生終了式（新潟市）へ	松崎孝史君				



表彰

西潟 精一 君

ロータリー財団

ポールハリスフェロー マルチプル 段階1

米山記念奨学会

第1回米山功労者



ティラー君、お元気で

ウーアン, ティラー君の米山奨学期間は3月で満了します。3月20日に卒業式、4月初めにはカンボジアへ帰国して不動産業を起業します。

1年間、例会や行事に積極的に参加して、笑顔で場を明るくしてくださいました。今後のご活躍をお祈りします。



2018年4月から米山奨学生の生活が始まってから、留学の生活は多く変わったと感じました。得たものは様々ありましたが、その中に一番感じたことは考え方だと思います。人に対しての優しさ、思いやりや奉仕精神など以前より理解できました。一人一人ロータリアンの活動を見て感動しました。人のために何かできることをやりたいです。現在は自分の力がまだないと思いますが、いつかロータリアンの皆さんがやっていることを私も他の人にやってあげたいと思っています。直接ロータリアンの皆さんに恩返しできないと思いますが、他の人に恩送りすることができるのではないかと考えました。

二番目は、金銭的な安心を得ました。貧乏な家庭で育てられた私はいつも金銭的な問題がありました。しかし、どんなに貧乏であるとしても勉強のことは必ず続けなければならないとお父さんが言いました。そのお陰で、日本まで留学することができました。奨学生になる前に私はずっと夜中のアルバイト（飲食店で）をしてきました。休憩の時に学校の課題をやったりして、顧客が来なければ本を読んだりしての生活でした。学校の授業中に居眠りしたりしたこともありました。しかし、毎月毎月の支援して頂いてから学業にもっと力を入れることができ、今年の1月28日に卒論文を無事に提出することができました。受付番号は一番目を取得できました。学校の中に誰よりも早く提出しました。

三番目は、日本の文化、一般的な生活のマナー（食事のマナー、温泉に入るマナーなど→人生初温泉→貴重な体験でした）。そして、日本人的な考え方なども以前よりも深く理解できました。

最後に、ロータリアンの皆さんに、そして、松崎カウンセラーに感謝の気持ちは言葉で表せないぐらいありがたいと言いたいです。皆さんのお陰で、私は別の世界が見えるように感じました。

（奨学生レポートより ウーアン、ティラー）



理事役員会報告

開催日時
開催場所
出席者
議 事

平成31年 3月 4日(月)午後12時 10分より

三条信用金庫本店3階ロビー

13名 (16名中) ※定足数過半数

1. 慶弔費の支出について……………承認
2. 米山記念奨学会クラブ補助金より餞別・送別会等の支出について……承認



幹事報告

永桶 俊一 幹事

◆三条ローターアクトクラブより「3月第二例会」のご案内

2019年3月28日(木) 19:30～ 於:三条・燕地域リサーチコア

卓話:三条東ロータリークラブ

◆例会場変更のお知らせ

2019年4月 1日(月) 12:30～ 於:三条ロイヤルホテルに変更

(定例理事役員会も開催します)

◆市内4RC 合同例会のお知らせ

2019年4月10日(水) 於:ジオ・ワールドVIP グランドホール

11:30～ 受付・食事

12:30 開会点鐘

13:45 閉会点鐘 (通常より15分遅い終了)

講演:「認知症の早期発見と予防」 新潟医療福祉大学教授 児玉 直樹 様

※ 出欠につき、事務局までお知らせください



3月4日 ¥12,000
今年度累計 ¥463,000



田代君 米山奨学生のティラー君が3月で卒業です。おめでとうございます。4月にはカンボジアへ帰って新規事業に取り組まれるそうです。健闘を期待しています。

永桶君 塩入会員、本日卓話ご苦労様です。

荒澤君 土曜日に元会員の滝口さんに会いました。何もわからないようですがニコリしてもらったので「良し」とします。

渡邊(久)君 暖かくなりました。

銅冶君、西巻君、野崎君、星野君 塩入さん、卓話楽しみにしています。ご苦労様です。宜しくお願い致します。

大溪君、坂井君、渡邊(光)君 BOXに協力いたします。

西潟君 昨日、東京マラソンをTVで見えていました。大迫選手、棄権した後ブルブル震えていました。よほど寒かったのでしょう。塩入さん、卓話宜しくお願い致します。BOXに御協力ありがとうございました。

三条南RC 今後の予定

3月18日(月) **クラブ休会**

3月25日(月)「疾病予防と治療月間」

卓話: 渡辺俊明会員

あなたの胃 大丈夫ですか? ~ピロリ菌から胃を守る方法教えます~

4月 1日(月) **移動例会** → 三条ロイヤルホテル

卓話: 加藤一芳会員

「調剤薬局トピックス」

卓 話

塩入 栄助 会員



けんおう調剤薬局で薬局長をしております塩入栄助と申します。皆さま調剤薬局には、おいでになられた事もあるかと思しますので、本日は通常の業務でなく、調剤薬局の最近のトピックスと言うことで少し紹介させていただきたいと思します。

初めに、当社は(株)共栄堂と申しまして県内、山形、関東にて 101 店舗を展開しております調剤薬局グループです。現在従業員数は 536 名、うち薬剤師 289 名。昭和 23 年に薬種商から創業し、その後店舗数も増え、平成 28 年には業界 4 位のクオール株式会社のグループ会社となり現在に至っています。けんおう調剤薬局は平成 12 年に富永草野病院、クリニック

ク門前に開局させていただき、主に病院クリニック様の処方箋を頂戴して業務をしています。従業員数はパート含め 11 名です。

調剤薬局の現状は、コンビニエンスストアと良く比較されますが、2017 年の報告で保険調剤をする薬局数は 5 万 9138 件で、これは調剤薬局併設のドラッグストアも含んだ数字です。対してコンビニエンスストアは 2018 年で 5 万 5695 件と調剤薬局の件数のほうが多くなっています。厚生労働省はこれだけ件数がある調剤薬局を、住民がもっと気軽に薬・健康について相談できる施設として活用する事を目指して、かかりつけ薬局に再編することを決め、「患者のための薬局ビジョン」を作成しました。

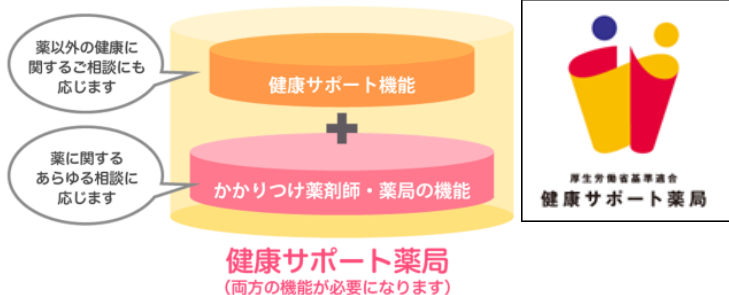
基本的な考え方としましては、薬局の薬剤師が専門性を発揮して、ICT も活用し、患者の服薬情報の一元的・継続的な把握と管理、指導を行うことにより、多剤・重複の防止や残薬解消などが可能となり、安全性・有効性が向上し医療費の適正化にもつながるという事です。かかりつけ薬局をもってもらい、今まで別々な薬局でもらっていた薬を一元管理しようというものです。かかりつけ薬局、薬剤師の内容については「服薬情報の一元的・継続的把握」「24 時間対応・在宅対応」「医療機関等との連携」を柱に、健康サポート機能を持った薬局、高度薬学管理機能を持った薬局に再編して行こうというものです。繰り返しになりますが、薬に関して何時でも気軽に相談できる、かかりつけ薬剤師を持ってもらい、上記 3 項目を実施することにより、更に患者さんにメリットのある薬局へと変わって行くように方向付けています。

ICT の活用としましては、電子お薬手帳があげられます。電子お薬手帳を活用する事により、手帳忘れや科別に手帳を持っていることの解消、過去の薬の情報・アレルギー歴などが引き継げるなどメリットが考えられます。また最近ではオンライン診療やオンライン薬指導なども始まっています。将来的には処方や患者情報を含む電子化により、更に高度な管理が可能になってくると思われれます。

次に健康サポート薬局についてです。所定の項目を満たした薬局を「健康サポート薬局」として認定して、気軽に、より幅広い相談に応じられる薬局として住民に利用してもらうことを想定しています。内容としては、かかりつけ機能、健康サポート機能を合わせ持った薬局になります。認定されると健康サポート薬局のマークを表示できるようになります。

最後に OTC 医薬品（一般の薬局で販売している、処方箋がなくても購入できる医薬品）ですが、この分野も最近かなり変わってきております。リスク分類により、要指導医薬品、第 1 類医薬品、第 2 類医薬品、第 3 類医薬品に分けられており、各々、販売者、販売方法などが決まっています。要指導医薬品は、新規成分の物や、医療用医薬品からスイッチされて一定の評価期間が過ぎてないものが分類されます。販売にも厳しい制限があり、正当な理由がない限り、購入者が使用者本人であること、1 回の販売数は 1 箱までと決められています。（例：胃の薬、ガスターなど）

また 2017 年よりセルフメディケーション税制も始まっております。これも医療費の削減のための一環ですが、OTC 医薬品の利用促進策として年間の OTC 医薬品の購入額が 12,000 円を超えた場合、控除申請が可能となります。対象の医薬品が決まっており、マークが表示されています。この税制を利用するには 3 つの条件があり、所得税、住民税を納めていること、健診などを受けて病気の予防に取り組んでいること、1 年間の対象医薬品の購入額が 12,000 円を超えていることです。また今までの医療費控除とは併用出来ないため、どちらか選ばねばなりません。内容が複雑なためか、薬局でもあまり尋ねられることはないような印象ですが、いかがでしょうか。以上、調剤薬局トピックスを紹介させて頂きました。



健康サポート薬局
(両方の機能が必要になります)